

日本気象学会第31期役員候補者選挙の結果について

2000年3月7日

日本気象学会選挙管理委員会

委員長 村上勝人

1. 有権者数、投票総数等

地区	有権者数	投票総数	有効票数	無効票数
北海道	273	131	130	1
東北	219	105	101	4
関東	1933	717	704	13
中部	360	154	152	2
関西	604	295	291	4
九州	272	113	109	4
沖縄	139	89	86	3
その他	—	25	0	25
計	3800	1629	1573	56

その他は投票者不明分。

2. 選挙結果

(当選等の別、(得票数)、立候補者氏名、現職の順)

(1) 全国区・理事 (定数9名)

当選 (1476) 関口 理郎 成蹊大学講師
 当選 (1491) 山内 恭 国立極地研究所教授
 当選 (1506) 廣田 勇 京都大学大学院理学研究科教授
 当選 (1500) 住 明正 東京大学気候システム研究センター長・教授
 当選 (1495) 木田 秀次 京都大学大学院理学研究科教授
 当選 (1443) 二宮 洸三 東京大学気候システム研究センター客員教授
 当選 (1493) 新野 宏 東京大学海洋研究所助教授
 当選 (1476) 山岸米二郎 (財) 高度情報科学技術研究機構特別招聘研究員
 当選 (1479) 田中 博 筑波大学地球科学系講師
 次点なし。

(2) 地方区・理事 (定数13名)

[北海道地区] (定数2名)

当選 (128) 巽 保夫 札幌管区気象台長
 当選 (124) 藤吉 康志 北海道大学低温科学研究科教授

[東北地区] (定数2名)

当選 (98) 竹村 行雄 仙台管区気象台技術部長
 当選 (100) 安田 延壽 東北大学大学院理学研究科教授

[関東地区] (定数2名)

当選 (676) 藤部 文昭 気象研究所予報研究部主任研究官
 当選 (670) 神沢 博 国立環境研究所大気圏環境部大気物理研究室長

[中部地区] (定数2名)

当選 (148) 周東 健三 名古屋地方気象台長
 当選 (149) 田中 浩 名古屋大学大気水圏科学研究科教授

[関西地区] (定数2名)

当選 (284) 岩嶋 樹也 京都大学防災研究所教授
 当選 (281) 古賀 晴成 大阪管区気象台長

[九州地区] (定数2名)

当選 (107) 宮原 三郎 九州大学理学研究科教授
 当選 (107) 長坂 昂一 福岡管区気象台長

[沖縄地区] (定数1名)

当選 (83) 内池 浩生 沖縄気象台長

いずれの地方区も次点なし。

(3) 全国区・監事 (定数2名)

当選 (1383) 永田 雅 気象庁予報部予報課太平洋台風センター予報官
 当選 (1359) 徳野 正己 気象衛星センター・データ処理部システム管理課調査官

次点なし。

以上の開票結果に相違ありません。

開票立会人 大澤裕和